

研究指導に関わる教員の主な研究テーマ等及び事前相談連絡先

教員氏名	上段：主な研究テーマ等 下段：連絡先メールアドレス
飯岡 由紀子	<p>がん看護をはじめ成人看護の実践に関する研究、Women's Health（更年期医療）に関する研究、看護教育に関する研究などを専門としており、臨床にある多様な課題、看護実践の科学的検証、プログラム開発と評価などに関する研究の指導を行う。</p> <p>メールアドレス iioka-yukiko "at" spu. ac. jp</p>
鈴木 幸子	<p>女性のヘルスプロモーション、月経、妊娠、性感染症などの女性のライフステージ各期に特徴的な健康問題および子どもの成長発達と親の役割に関する支援方法を開発するため、女性特有の健康問題とその看護実践の評価、開発へ向けた研究指導を行う。</p> <p>メールアドレス suzuki-sachiko "at" spu. ac. jp</p>
添田 啓子	<p>子どもと家族にとっての状況の意味をとらえて援助する小児看護の実践に関する研究、子どもの回復を促す看護、周手術期の看護子どもと看護師の相互作用、小児看護教育、小児看護の継続教育、小児看護の臨床現場への理論導入などの課題について研究指導を行う。</p> <p>メールアドレス soeda-keiko "at" spu. ac. jp</p>
古谷 佳由理	<p>子どもと家族の権利を前提とした研究、子どもの自立を促進するための介入研究、健康問題を抱えた子どもの家族を対象とした実践研究、などについて研究指導を行う。</p> <p>メールアドレス huruya-kayuri "at" spu. ac. jp</p>
金村 尚彦	<p>運動器や神経系障害における疾患、病態像やリハビリテーション介入における治療効果・検証のために、組織学、分子生物学、バイオメカニクスに関する研究計画の立案、分析、解析方法について研究指導を行う。</p> <p>メールアドレス kanemura-naohiko "at" spu. ac. jp</p>
中村 裕美	<p>地域高齢者ならびに障害者の生活スタイルと生活満足度を解明するための研究手法を解説する。生活行動の改善策を、地域在住者を支援する地域サービスに組み込んで行う研究を指導する。</p> <p>メールアドレス nakamura-hiromi "at" spu. ac. jp</p>
西原 賢	<p>日常活動に必要な運動の適切な検出手法によって得られたデータから、様々な分析を通じた運動解析について研究指導を行う。また、加齢や疾患が運動機能や健康に及ぼす影響について研究指導を行う。</p> <p>メールアドレス nishihara-ken "at" spu. ac. jp</p>
濱口 豊太	<p>画像認識、行動予測、ジェスチャー認識などのセンシングとパワーアシスト、ブレイン・マシーン・インターフェイスを用いた人工知能作業療法・ロボティクスリハビリテーションプログラムなどを開発し、それらの技術を用いた基礎および臨床応用研究を指導する。</p> <p>メールアドレス hamaguchi-toyohiro "at" spu. ac. jp</p>
原 和彦	<p>専門職連携実践に関する研究。補装具領域の理学療法、義肢装具適合支援・開発・評価に関する研究。</p> <p>メールアドレス hara-Kazuhiko "at" spu. ac. jp</p>
丸岡 弘	<p>内部疾患系の理学療法について、病理あるいは生理学的にその病態や発生機序に関する研究指導を行う。ヒトまたは小動物を用い、運動などによる酸化ストレス防御系や自律神経、運動耐容能の評価などの運動生理学分野、筋血流速度などの動態力学的分野に関する研究指導を行う。</p> <p>メールアドレス maruoka-hiroshi "at" spu. ac. jp</p>
石岡 俊之	<p>認知機能障害による行動特性の解明、及び生活支援プログラム開発に関する研究指導を行う。</p> <p>メールアドレス ishioka-toshiyuki "at" spu. ac. jp</p>
朝日 雅也	<p>福祉分野における今日的課題である就労支援を切り口に、障害者等を対象とした就労支援システム、具体的介入手法、支援対象等と企業等との相互支援システム等について、多様な研究手法を用いた研究指導を行う。</p> <p>メールアドレス asahi-masaya "at" spu. ac. jp</p>

梅崎 薫	保健福祉領域でのソーシャルワーク、修復的対話、地域中心の公私連携に関する研究 メールアドレス umezaki-kaoru "at" spu. ac. jp
金野 倫子	老年期精神医学、睡眠医学、女性心身医学に関連した研究テーマについて指導を行う。 メールアドレス konno-michiko "at" spu. ac. jp
田中 健一	神経情報処理機構を解剖生理学・病態生化学・臨床薬理学の研究手法を用いて検証し、高次脳機能に関連する症状・病態・疾患の分子機序を明らかにする研究を指導する。また、疾病予防と薬物等を用いた病態制御法を確立する研究について教授し、治療に応用し得る研究論文を指導する。 メールアドレス tanaka-ken-ichi "at" spu. ac. jp
中谷 直樹	慢性疾患患者およびその家族の健康影響の同定とその低減方法に関する疫学研究 メールアドレス nakaya-naoki "at" spu. ac. jp
滑川 道人	脳卒中の予防とリハビリテーションに関する研究、脊髄小脳変性症の分子遺伝学的研究、メディカルスタッフに対する問題解決型学習プログラム開発 メールアドレス namekawa-michito "at" spu. ac. jp
延原 弘章	保健福祉に関わる調査技法と多変量解析を含む統計・推計学などのデータ解析技法を基礎にして、多様化する、地域における保健福祉のニーズの把握と、地域で実施される様々な保健福祉サービスの評価について、主として量的な面からの研究指導を行う。 メールアドレス nobuhara-hiroaki "at" spu. ac. jp
廣渡 祐史	動脈硬化性疾患、生活習慣病に関する検査マーカ及び検査法の研究 メールアドレス hirowatari-yuji "at" spu. ac. jp
松下 誠	臨床化学検査の実践に関わる研究 臨床酵素の酵素化学的研究 メールアドレス matsushita-m "at" spu. ac. jp
有竹 清夏	不眠症者の睡眠状態誤認に関する研究、睡眠中の時間感覚と体温・睡眠構築に関する研究、女性の睡眠と健康に関する研究 メールアドレス aritake-sayaka "at" spu. ac. jp

※ 相談したい教員が分からない場合は、研究科長（金村尚彦）
メールアドレス kanemura-naohiko "at" spu. ac. jp までご相談ください。